

ベトナム最新情報

2019年1月31日（木）

— 通巻4518号 —

目次

- 政治・経済
 - = 1月のFDI、52%増の19億ドル
 - = Rach Mieu2橋建設、PPPからODAに変更の可能性
 - = 工業向け不動産、今が発展のチャンス
- 日系企業情報
 - = 日本政府、ベトナムで4件の無償資金プロジェクト
- インタビュー
 - = Vingroup 会長インタビュー：グループの指針（後編）
- 社会・文化・トレンド
 - = 市場大賑わい、テト向け果物がお目見え
- 統計情報
 - = 2030年の世界経済大国トップ10、うち7か国が新興国
- 一口ニュース（2件）
- 為替・証券市場動向
- 入札情報
- コラム
 - = 外国人が注目するベトナムのメディカルツーリズム

******* 政治・経済 *********1月のFDI、52%増の19億ドル**

計画投資省海外投資局によると、1月に外国投資家がベトナムに行った投資は19億ドルに達し、前年同期比52%増となった。

具体的には、226件の新規プロジェクトからの登録資本総額は、8億500万ドル（前年同期比81.9%増）となった。

72件で投資額の調整があり、追加登録額は3億4,020万ドル（74.5%増）。外国人投資家による出資・株式取得は489件で、総額は7億6,180万ドル（114%増）となった。

(Thanh Nien 1月30日,P.6)

Rach Mieu2 橋建設、PPP から ODA に変更の可能性

交通運輸省は首相に、Rach Mieu2 橋（Tien Giang 省－Ben Tre 省間）の建設プロジェクトへの投資を、官民パートナーシップ（PPP）方式から、政府開発援助（ODA）資金へ変更する許可を求めた。ODA の場合、Rach Mieu2 橋に料金所は設置しない。

交通運輸省によると、この建設プロジェクトは、既存の Rach Mieu 橋から上流 3.8 キロの地点にあり、全長 17.5 キロ（うち橋本体の全長は 1.91 キロ、幅 17 メートルの 4 車線で、残りは小さな橋と橋への接続道路）。投資総額は約 2 億 2,700 万ドル。

投資主である EDCF（韓国）は、ベトナム側が ODA を提案した場合、プロジェクトへの調達資金を見直し、調整する意向。

(Tuoi Tre 1月24日,P.3)

工業向け不動産、今が発展のチャンス

Savills Viet Nam 社の Troy Griffiths 副社長は、ベトナムの工業不動産市場は、東南アジアで最も大きく伸びており、海外からの投資家誘致において非常に有利だと述べた。

■工業団地の賃貸価格、2019 年も上昇

コンサルタント会社の JLL も、米中貿易戦争によって、ベトナムに新たなテクノロジーへの投資を受け入れるチャンスができたと分析した。JLL は「工業団地の入居率と賃貸価格は、2019 年にさらに大きく進展すると思います」と評価している。

JLL Viet Nam によると、ベトナム南東部は、全国で最も成長しているという。工業団地の入居率は 85～90% と非常に高い。

一方北部は、中国からの工場移転が容易なことから、今後大きな動きが起こる可能性がある。ハイフォン市をはじめ、Quang Ninh、Bac Ninh、Bac Giang、Hung Yen などの各省は、中国からベトナムに移転する工場を堰き止める防波堤のような地域になっている。

工業団地を展開する企業にとって、こうした利益を享受するために重要なことは、リース可能な土地を所有することだ。

北部の Kinh Bac 都市開発社 (KBC) は、Bac Ninh 省、Bac Giang 省、Hai Phong 市など、常にニーズが高い工業団地に残る土地 843 ヘクタールの貸し出しを目指している。また、Viglacera 社 (VJC) は、現在北部に 911 ヘクタールの土地を所有している。北部の平均的な土地リース料は 1m²あたり 82 ドル (50 年間) で、南部に比べ 13%高い。

Rong Viet 証券株式会社 (VDSC) は、米中貿易戦争が長引き、各企業が生産拠点の移転や拡大を進める中で、KBC と VJC の 2 社が、最も多くの利益を享受すると予測している。

また南部では、Long Hau 株式会社と Nam Tan Uyen 工業団地 (NTC) が利益が高いと見ている。

■土地収用費用の高い割合が足枷

しかし、工業向け不動産を取り扱う企業にとって常に良いことばかりではない。各工業団地の問題は、工業団地建設に必要な土地収用費用 (立ち退き保証など) が、総投資額の 40~55%に上るということだ。

Long Hau 社が所有する各工業団地は北部各省に広く点在していることから、こうした土地収用問題を効率よく解決していかない限り、リース契約を結ぶまでに多くの時間を要すると VDSC は指摘する。

NTC は大きな問題を抱えておらず、Nam Tan Uyen 3 工業団地が所有するリース用の土地 255 ヘクタールは、2018 年 9 月に正式に承認されており、多くの投資家がこれらの土地は、今後 5 年の NTC の収益を成長させる大きな原動力になると見込んでいる。

もう 1 つの問題は、中国から工場を移転する企業の流れが一時的であるということだ。米中貿易戦争が沈静化すれば、各企業はこの移転を止める可能性がある。

実際、中国の新聞によると、「貿易戦争が沈静化すれば、中国に投資する各企業は、新規の工場建設費用が高騰しているベトナムではなく、中国での生産を続ける」という。

それを証明するかのように、ベトナムにおける土地、労働者、建設資材にかかる費用は高騰している。ホーチミン市から 70km 離れた Dong Nai 省の Giang Dien 工業団地では、前年は 60~70 ドルだった工業団地の土地リース料が、1m²あたり 90 ドル (50 年間) に値上がりしている。

世界銀行によると、ベトナムの人件費は他の ASEAN 諸国に比べ高い水準にあるという。ベトナムの工場労働者の人件費の平均は、年間一人当たり 2,739 ドルだ。

(Nhiep Cau Dau Tu 1 月 14 日,P.23)

***** 日系企業情報 *****

日本政府、ベトナムで 4 件の無償資金プロジェクト

在ホーチミン日本領事館で1月28日、日本政府による「草の根・人間の安全保障無償資金協力（GGP）」の枠組みにある、教育・医療・農業分野の4プロジェクトへの援助契約調印式が行われた。

4件のプロジェクトは以下の通り。

- ▽ Tra On 県医療センター（Vinh Long 県）への医療機器の設置
- ▽ Hong Ngu 地区総合病院（Dong Thap 省）への医療機器の設置
- ▽ To Hieu 民族高校（Dac Lac 省 M'Drak 県）の校舎建設
- ▽ Bay Chuoi ポンプ場（An Giang 省 An Phu 県 Vinh Truong 村）の建設

これらのプロジェクトへの援助総額は、35万ドルを超える。

(Nguoi Lao Dong 1月29日,P.2)

***** インタビュー *****

Vingroup 会長インタビュー:グループの指針(後編)

前回に続き、Vingroup の Pham Nhat Vuong 会長のインタビューをお届けする。

■国際レベルの大学設立が目標

Q: 御社の大学プロジェクトについてお聞かせいただけますか？

A: 大学プロジェクトは、長く私たちの頭を悩ませているプロジェクトで、Vingroup の発展と共に進化しています。当初は、ベトナムで高評価を得られる大学の設立を計画していました。しかし現在は、世界的で評価される大学を設立することを目標にしています。

科学技術、医療、ビジネス分野に特化した大学を設立し、20～30年後には、世界大学ランキングの30～50位にランクインすることを目指しています。

Q: 以前、大学を非営利にすると仰っていましたが、今もそのようにお考えですか？

A: もちろんです。ランクインを目指すならば非営利にしなければなりません。私はそのために投資するだけです。国際的な大学の設立には、非常に多額の投資になりますが、そうしなければ、私が望むような質の高い大学を作り出すことはできません。

Q: Vingroup は各プロジェクトの資金をどこから捻出しているのでしょうか？

A: Vingroup は先に挙げたような大型プロジェクトをはじめ、全プロジェクトの資金が十分にあるわけではありません。それらの資金を集めるため、私が東奔西走しています。

しかし、各プロジェクトは大きな説得力がありますので、たいていは借りることができます。しかし、毎回50～70兆ドン（2,500～3,500億円）と、決して小さな額ではないので大変です。

Q: 会長は読書がお好きだと聞きました。お好きな本、若者たちに読んでほしい本がありましたら教えていただけますか？

A: おっしゃる通り、私は読書が大好きですが、読み方が独特だと思います。たいていは目次を見て、面白そうだと感じたところだけを読みます。分からないところや、重要だと思ったところは何度も読み返します。

小さい頃は歴史が好きで、歴史の本ばかり読んでいました。私の父は息子が「Dinh 朝、Tien Le 朝、Ly 朝、Tran 朝、Hau Le 朝」と、ベトナム歴代王朝を暗記してスラスラ言えることを誇りに思っていたようです。

しかし、年を重ねるにつれ、関心分野も変化しました。大学時代は小説を好み、今は管理やテクノロジー関係の本が主流です。テクノロジーと言っても、専門書ではなく、現在の科学の方向性などに関する本です。

Q: 「Good to Great」はいかがですか？

A: (笑) それは私が幹部社員に読むようにとプレゼントした本の一冊 (Jim Collins 著・邦題『ビジョナリー・カンパニー』シリーズ) で、社員教育として何度も紹介しました。

この本の中には、Vingroup の社風に近いことが書かれています。成功を目指すならば、規律とそれに則った行動が必要だとはっきり書かれています。私は Vingroup の文化として、愛国・規律・文化の 3 つを掲げています。

■会長は「破産」経験者

Q: 2000 年代初頭から、会長の名前はベトナムに知られ始めました。17、18 年が経ちますが、未だにある疑問が消えません。会長は何者ですか？

A: 市民・・・、普通の市民です (笑)。当時、人々は私のことをロシア帰りのマフィアだと噂していました。マフィアでもなく、人殺しでもないと分かれば、今度は麻薬の売人だという噂も流れました。

その後、私の正体に繋がる糸口がなくなり、ついには死んだという噂まで流れました。私は年に 1 回、多いときは年に 2、3 回、「死んだ」と噂が流れます。

しかし、私はいたって普通の人間です。ソ連に留学し、大学 3 年生のときに起業しました。モスクワで部屋を借り、商売を始めましたが、売れ行きは悪く、続ければ続けるほど負債は膨らんでいきました。その後、同じ場所でレストランを始めました。

次に、ベトナム製品を持ち込んで売り出しました。当時は防寒着が売れ筋で、最初は稼ぐことができました。しかし、最終的には、儲けはさっぱりなくなりました。つまり、破産です。

市場の下落に適切に対応することができず、気づいたときにはもう遅かったのです。現役の学生でしたから、たいした経験もなく、破産してしまいました。モスクワを出てハルキウに移ったときも、借金は 4 万ドル残っていました。

そうした失敗から、私は市場に対してより敏感になりましたし、そして何度も痛い思いをしたことで、賢くもなりました。

Q： 会長は「お金」についてどのようなお考えをお持ちですか？

A： お金は道具であり、仕事をするための手段です。私自身は現金を持ち歩きませんので、外出先で何か出費が出た場合は、いつも運転手に借りなければなりません。

Q： 会長にとって、家族とはどういう存在ですか？

A： 家族が重要であることは言うまでもないでしょう。家族は私の人生に幸福をもたらしてくれます。お金をどれだけ持っているかではなく、自分を支えてくれる周りの人の大切さを常に感じています。最初は家族、そして兄弟、友人がいることで、孤独から抜け出し、喜怒哀楽を分かち合うことができます。私の考え方は昔から変わっていません。

Q： 会長は理想主義者ですか？

A： 私は仏教の道徳を深く信じています。私はいわゆる仏法を信じており、形式にはとらわれません。あまりお寺には行きませんし、参拝もしません。深く信仰している訳ではありませんが、私の心のベクトルは常に天の教えを向いています。

■最終目標は「人生で何を成したか」

Q： これまで、Vingroup に関するお話をたくさん聞かせていただきましたが、会長は自分のお子様にもどのような教育をされていますか？

A： 子どもたちは労働の苦勞を知り、労働を愛し、またその訓練もしなければならぬというのが私の考え方です。

例えば、昔住んでいたウクライナの家には広い庭がありましたので、私は庭にレンガを敷き詰めようと思い、夏にレンガを購入しました。

長男とその友人たちに、「レンガを敷き詰められるまでレンガ運びをすれば 100 ドル与える」と言うと、子供たちは夏中その作業に専念していました。末っ子に対しても同様に、食事が終われば食器を片付け、家事もさせています。

自分の仕事を子供たちにさせようとは考えていません。子ども自身がそれを望めば、やってみればいいと思いますし、望まなければ特にこちらからは何も言いません。私の子供だからと言って、他の多くの社員が心血を注いでようやく得たキャリアを、簡単に台無しにすることはできません。

彼（隣に座っている会長の長男を指して）は、全身全霊を仕事に傾けなければなりません。終日出張に行ったり、子会社で仕事をしたり、ゆっくりする暇はありません。

しかし、彼が様々なことを学ぶ良い機会です。叔父たちや、父親がどのように仕事をしているのかを見聞きできます。同年代の若い同僚たちと接しているだけでは、上に登るこ

とはできません。

Q: 会長が掲げる最も重要な目標は何ですか？学生のとくに防寒着を売っていた頃の目標と、今の会長の目標には違いがありますか？

A: 昔はとにかく生活のためのお金を稼いでいました。仕事を始めた頃は、貧しい両親を助けるために仕事をしたいと思っていました。手に入るお金が増えてからは、物質的に楽に生活することができるようになり、家庭の雰囲気も明るくなりました。さらに、会社が大きく成長していくと、仕事に没頭するようになりました。今の目標は「人生で何かを成すこと」です。

例えば、今は優良な工業ブランドを作り上げることが目標です。Hyundai はそれができました。Toyota もできました。では、なぜベトナムはそれができないのでしょうか。アメリカには Microsoft 社や Apple 社など有名な企業がありますが、なぜベトナムにはないのでしょうか。

ナンバーワンにはなれないかもしれませんが、少なくともトップ 5、10 にランクインしたいところです。そうした結果が、私たちの国にブランドをもたらすと思うのです。つまり、世界の人々がベトナムと聞いたとき、すぐ頭に浮かぶようなブランドを作ることが私の望みです。

(Tuoi Tre 1 月 12 日,P.15~17)

***** 社会・文化・トレンド *****

市場大賑わい、テト向け果物がお目見え

メコンデルタの職人たちは、まもなく訪れる旧正月（テト）に向け、様々な種類の変わり果物や鑑賞花を準備した。

■縁起文字入りザボンが 1 つ 6,000 円

「Dua phu quy Ben Tre（ベンチューの富貴ココナツの意）」のブランドで知られる成形果物を専門に生産する Huynh Thanh Tam さんは、この旧正月に 2,500 個の成形果物を出荷した。この中には、金運を意味する「Tai」、福祿の「Loc」、繁栄を願う「An Khang Thinh Vuong」、謹賀新年の「Chuc Mung Nam Moi」などの文字入りココナツやひょうたん型に成形された果物 1,500 個がある。

Tam さんは今年初めて、ひょうたん型や四角に成形されたザボン（Buoi）1,000 個を出荷した。成形ココナツの販売価格は、1 つ 40 万～60 万ドン（約 2,000～4,000 円）で、成形ザボンは 1 つ 50 万～80 万ドン（約 2,500～4,000 円）。

成形ザボンに関しては、Hau Giang 省 Chau Thanh 県 Phu Huu 村の協同組合が、旧正

月用に 8,000 個を市場に出荷している。この協同組合責任者の Vo Trung Thanh さんによると、今年の消費は昨年と比べ好調だという。

Thanh さんは「今年の契約数は去年よりもずっと多いです。供給量が少ないので、市場に売り出すため、誰もがこぞって買っていきます」と話す。

Thanh さんによると、この旧正月に販売される商品には、▽伝統的な「Tai」もしくは「Loc」の文字が入ったひょうたん型ザボンが 1 つ 30 万～90 万ドン（約 1,500～4,500 円）、▽「Tai Loc」の文字とさらに Thoi Vang（昔の中国の通貨『元宝』の形を模した飾りもの）やコインの形を浮き上がらせたひょうたん型ザボンが 1 つ 70 万～120 万ドン（3,500～6,000 円）、▽Thoi Vang 型ザボンが 75 万ドン（約 3,750 円）、▽「Tai Loc」の筆文字入りのひょうたん型ザボンが 65 万ドン（約 3,250 円）だ。

Thanh さんは、成形ザボン以外にも、今年は 400 個の四角いスイカづくりにも挑戦した。

■マリーゴールドなど人気の花 85 万鉢出荷

一方、テト用の花について、Tien Giang 省 My Tho 市 My Phong 花卉生産協同組合の Truong Van Nhung 班長は、My Phong 花卉生産協同組合だけで、昨年より 5 万鉢多い、85 万鉢を市場に出荷するという。これらの主流は、マリーゴールド、菊、グランディフロラム、ガーベラなど顧客の嗜好に合わせたものだ。

Cho Lach 県農業農村開発局の Bui Thanh Liem 局長によると、Ben Tre 省からは黄色い梅の花（実際は梅ではなくオクナ科の植物）、ブーゲンビリア、金柑、吊るすタイプの鉢植え、カラーリーフなど、1,100 万個の商品を出荷するという。

この他、「Tai Loc」を筆文字で書いたマンゴー 15 万ドン（約 750 円）、パパイヤ 20 万ドン（約 1,000 円）も販売される。

■豚の貯金箱型の盆栽も評判

今年の市場には、豚の貯金箱を模した鉢に植えられた金柑の盆栽もある。これはハノイの Tay 湖にある金柑村の職人が始め、「貯金箱型の盆栽」として知られている。豚の貯金箱型の植木鉢はハノイの陶芸村バッチャン村に発注し、嬉しそうな表情の豚の背中に小さい金柑が植えられている。

顧客は事前に予約し、店主に植木の世話を頼み、テトが近づくと家に持ち帰る。この他にも、羊飼いや犬を模した鉢に入った金柑の植木も販売しており、価格は大きさにより 150 万ドン（約 7,500 円）以上となる。

(Sai Gon Tiep Thi 1 月 17 日,P.12)

******* 統計情報 *********2030年の世界経済大国トップ10、うち7か国が新興国**

スタンダードチャータード銀行 (Standard Chartered Bank) が、世界経済大国ランキングの長期的予測の最新版を発表した。

予測によると、中国は2030年までに世界最大の経済大国に成長する。インドはアメリカを抜いて経済大国となり、インドネシアは経済大国トップ5にランクインする。

世界全体のGDPに占めるアジアの割合は、2010年の20%から2018年は28%へと増加。2030年までに35%に達すると見られる (ユーロ圏と米国の割合に相当)。

2030年までの世界経済大国トップ10について、購入力評価GDPにより、以下のように予測された。(単位:兆ドル)

▽中国 (64.2)、▽インド (46.3)、▽アメリカ (30)、▽インドネシア (10.1)、▽トルコ (9.1)、▽ブラジル (8.6)、▽エジプト (8.2)、▽ロシア (7.9)、▽日本 (7.2)、ドイツ (6)。

(Nhip Cau Dau Tu 1月14日,P.15)

******* 一口ニュース *******

韓国の現代自動車グループは、2020年中にベトナムでの生産台数を年間10万台に拡大することを目指し、Thanh Cong グループと Hyundai Thanh Cong Manufacturing(HTMV)合併会社を設立した。2018年の販売台数は5万5,924台で、2017年比2倍増となった。

(Nhip Cau Dau Tu 1月30日,P.11)

Rosa Alba Resort は、Phu Yen省初の5つ星保養リゾートとしてオープンした。Thoi Trang Thien Quang 社が6,000億ドン(30億円)を投資し、国際的な建築家である Vo Trong Nghiaにより設計された同リゾートには、9階建てホテルが1軒、ヴィラ79軒、ホームテル(Hometel)40戸がある。

(Dau Tu 1月30日,P.2)

為替・証券市場動向	
為替相場	キャッシュ 23,250 ドン/USD <国家銀行中心レート 22,868 ドン/USD> (1月31日 12時00分・Vietcombank)
株価指数	VN-Index 912.60(▼-3.24/-0.35%) VN 30 869.35(△0.19/0.02%) (1月31日前場終値・ホーチミン市証券取引所)

***** 入札情報 *****

【施工】 Khanh Hoa 省 Dien An 住宅地・再定住区建設

(Khanh Hoa 省人民委員会承認 2019 年 1 月 21 日付文書 10/QD-UBND/XD 号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約 形式	契約実施 期間
施工	685 億 825 万ドン	県予算等	国内公募 入札	2019 年 第 1 四半期	固定 単価式	24 か月

投資主：Dien Khanh 建設施設プロジェクト管理委員会

(電子入札システム 1 月 22 日)

***** コラム *****

外国人が目にするベトナムのメディカルツーリズム

知人訪問、ビジネス、観光以外に、病気の治療などを目的に、ベトナムを訪れる越僑の数が増えている。主にラオス、カンボジア、韓国、米国、オーストラリア、英国在住の越僑たちが、医療サービスを受けるために来越している。

■コストパフォーマンスの良いベトナムの病院

米国ニューヨーク在住の T さんは、ベトナムで腹回りの脂肪 6 キロ分を取り除く脂肪吸引手術を受けたばかりだ。

「米国では、この手の手術の予約がとても難しいのです。妻がインターネット検索したところ、ベトナムでも脂肪吸引手術を受けることができると分かり、評判も良かったため、ここで受けることにしたのです」と、T さんは嬉しそうに教えてくれた。

この病院の術後の待機部屋には、非常に多くの越僑たちがいた。脂肪吸引や豊胸、鼻を高くする手術を受けた患者だ。同病院の代表者は、ここ 3 年でこうした整形手術を受ける越僑の数が増加し、以前の 2~3 倍になったという。

こうした患者は、年に 1 回ではなく、2~3 回はベトナムを訪れる。「病院や手術の質だけでなく、価格面も考えると、特に東アジアの人たちにとっては、ベトナムでの整形手術は合理的だと言えます」と、同代表は人気の理由を説明した。

歯科医院も越僑が訪れる病院の 1 つだ。2018 年 11 月末、米国の M さんのご主人は、インプラント治療を受けるため来越した。米国よりベトナムの方が費用が非常に安くすむのだという。

歯科医組合の代表を務める Nguyen Hong Huy 医師は、「ここ数年、私たちは越僑をはじめとした外国人観光客に対し、ベトナムの歯科治療の PR を進めてきました。クリスマスシーズンやテト前後は特に多く、900~1,200 名の治療にあたりました」と語る。

同医師は「近代的な設備が整っている上、治療は国際基準に則っています。外国での治療費より安く、長期保証制度もついていますので、越僑たちが故郷に帰り、治療を受けるのも納得できます」と述べた。

■越僑以外の外国人も来越

ホーチミン市 Ung Buou 病院の Pham Xuan Dung 院長は「2018 年に受診した外国籍患者数は 664 名で、治療、入院した外国人は 1,225 人に上ります。大半は、カンボジア人、中国人、米国人、フィリピン人、オーストラリア人でした」と説明した。

カンボジア人女性の L さん (68) は、外陰部にできた腫瘍の切除手術を受け、ようやく普通に座り、食事をし、眠ることもできるようになったという。数十年悩まされた腫瘍だったが、ベトナム人医師が執刀した手術は無事に成功し、彼女は長年抱えてきた重荷をやっと下ろすことができた。

L さんの家族によると、長年カンボジアの病院で治療を受け、それなりの金額がかかったものの完治することはなかった。そうした中、Ung Buou 腫瘍病院の評判を聞き、ベトナムでの治療に望みを託すことにした。

L さんはベトナムに入国してから 3 日後には手術を受けることができた。数日後には退院できると聞いた L さん家族は、「信じられない」という反応を見せた。

Ung Buou 腫瘍病院第一外科の Ta Thanh Lieu 副部長は「カンボジア人がベトナムを訪

れ、病院で受診・治療を受けるのは、地理的な理由はもちろんですが、近隣諸国に比べ治療費やサービスの質が良いからだと思います」と自信を見せた。

ホーチミン市 Binh Dan 病院男性科の Mai Ba Tien Dung 医師によると、同科を受診するラオス人、カンボジア人の 1 週間の平均患者数は 20 名に上る。

「患者に当院を受診した理由を尋ねたところ、多くはビジネスなどでホーチミン市に在住しており、ベトナム人医師の評判を聞きつけた人でした。また、患者の祖国にはない特別な診療科があることでここを訪れる人もいました」と Dung 医師は話す。

また、アジア各国の 1 回あたりの受診費用の平均額は 100～200 ドル。一方、診療科により上下するものの、同病院の受診料は 5～10 ドルだという。

同院での精管吻合手術の費用は 1,000 ドルだが、海外の病院の場合 6,000～1 万ドル。Dung 医師は、同病院は越橋患者だけでなく、米国、英国、オーストラリアなどから訪れる患者も受け入れ、泌尿器科で手術を行っているという。

■不妊治療の需要も増加

ホーチミン市生殖内分泌・不妊協会会長の Ho Manh Tuong 医師は、外国人による不妊治療の需要が非常に高まっていると述べた。

同医師によると、米国の IVF（体外受精）サービスにかかる費用は高額な上、予約を取るのが非常に難しく、長期間待たなければならないという。

一方ベトナムは、患者はすぐに専門医に会うことができ、治療費をはじめ、滞在費、交通費に至るまで、あらゆる相談をすることができる。

「ベトナムでの治療は米国と同レベルで、ヨーロッパ各国よりも優れているため、さらに多くの患者がベトナムで治療を受けるようになると見込んでいます。この分野は将来大きく成長する潜在力を秘めています」と Tuong 医師は期待を込める。

米国在住のある越橋の女性が、「米国に渡ってから、ほとんどの時間を勉強に費やしていたためお金がありません。ですから、ベトナムに帰り、不妊治療を受けるつもりです」と教えてくれた。米国で体外受精を受ける場合、費用は 2 万ドルで、成功率は 30%ほどだという。

しかし、こうした患者の要求は高く、国内患者に比べ満足させるのは非常に難しい。

Tuong 医師は、「地域内で価格や医療設備の面で最高の条件を満たしていると評価されていますから、高い要求は当然です。私たちはこれに応えるためにも、メディカルツーリズムの潜在力をさらに高めていく必要があります」と力強く語った。

同医師によると、米国の体外受精が 1 回平均 2 万ドルであるのに対し、ベトナムは 1 回 3,500 ドルで、約 6 分の 1 に抑えることができる。東南アジアの他国では、同治療にかかる費用はベトナムの 3 倍。このような質と価格面での魅力から、不妊症を患う多くの外国人がこぞってホーチミン市を訪れるのだ。

(Tuoi Tre 1 月 15 日,P.2～3)

<訂正>

1月30日付通巻4517号の工業団地におけるFDIに関する記事で、文中で「工場などの敷地面積は64ヘクタール」としておりましたが、「6万4,000ヘクタール」の誤りでした。